

適 用 規 格								
定 格	使用温度範囲		-35℃～ +105℃（注1）		保存温度範囲	-10℃～ +60℃（注3）		
	使用湿度範囲		20% ～ 80%（注2）		保存湿度範囲	40% ～ 70%（注3）		
	嵌合コネクタ		DF62#-7S-2. 2C(##)		電 圧	AC/DC 250V		
	UL・ C-UL 定格 	電圧	AC/DC 250V		電 流	AWG#22 : 3 A/pin AWG#24 : 2 A/pin AWG#26-30 : 1 A/pin		
		電流	AWG#22 : 3A/pin AWG#24 : 2A/pin AWG#26-30 : 1A/pin					
	使用温度範囲	-35℃～ +75℃（注1）		適合端子	DF62-EP22PC* DF62-EP2428PC* DF62-EP30PC*			
性 能								
	項 目	試 験 方 法			規 格		QT	AT
構 造	外観, 構造, 仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。			図面と合致していること。		○	○
	表示	目視にて確認する。					○	○
電 気 的 性 能	接触抵抗	20mV 以下, 1 mA (DC又は 1000 Hz) で測定する。			30 mΩ 以下		○	—
	絶縁抵抗	DC 500 Vで測定する。			1000 MΩ 以上		○	—
	耐電圧	AC 650 Vの電圧を 1 分間印加する。			せん絡・絶縁破壊がないこと。		○	—
機 械 的 性 能	繰り返し動作	30 回の抜き差しを行う。			①接触抵抗: 30mΩ 以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	—
	耐振性	周波数 10～55 Hz、片振幅 0.75 mmで 3 方向 各 10サイクル試験する。			①1μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	—
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² 、持続時間 11 ms、 正弦半波 3 軸両方向 各 3 回試験する。			①1μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	—
環 境 的 性 能	定常状態の耐湿性	温度 +40 ± 2℃、湿度 90～95 %中に 96 時間放置する。 (室温に1～2時間放置後測定)			①接触抵抗: 30mΩ 以下 ②絶縁抵抗: 1000 MΩ 以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	—
	温度サイクル	温度 -55 → 85℃ 時間 30 →30分 を 5 サイクル 試験する。 槽の移し変えは時間は2～3分 (室温に1～2時間放置後測定)			①接触抵抗: 30mΩ 以下 ②絶縁抵抗: 1000 MΩ 以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	—
備考								
(注1) 通電時の温度上昇を含む。								
(注2) 結露のないこと。								
(注3) 基板搭載前の未使用品に対する長期保存状態に適用。 基板搭載後、輸送時の一時保管は使用湿度範囲を適用。								
	△の数	訂正記事		設計		検図		年月日
	1	DIS-H-00019490		RI. GENDA		SZ. ONO		20231206
試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402を適用している。					承認	KI. AKIYAMA		20131001
					検 図	MN. KENJO		20130930
					担 当	TH. YOSHIKAWA		20130930
					製 図	TH. YOSHIKAWA		20130930
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目				図番	SLC-349140-00-00			
	製 品 規 格 表			製品名		DF62P-7EP-2. 2C		
	ヒロセ電機株式会社			製品コード		CL0544-0548-5-00		 1/1